

大阪市立 三先小学校

所在地 〒552-0016 港区三先2丁目6番32号

TEL 06-6571-0019

FAX 06-6572-2469

校長名 篠田 陽子 (ねぎた ようこ)



学校の紹介・校長メッセージ

本校の教育目標は「子どもの笑顔があふれる学校」です。

この教育目標の実現に向けて、めざす子ども像を「自分も人も大切にする子」「考えをもつ子」「表現し高めあう子」「主体的に行動する子」とし、知・徳・体のすべての教育活動を進めています。

特に、元気な体をつくるには、日常的に運動することが大切です。三先小には、すべり台や丸太橋を備えた三先山があり、講堂にはボルダリングがあります。他にも雲梯、のぼり棒、バランスボード、一輪車、竹馬など、子どもたちがわくわくする環境がたくさんあり、休み時間は、子どもたちの歓声が聞かれます。また、水泳の授業では音楽を取り入れ、楽しみながら泳ぐ力を身につけさせる

指導を行っています。さらに、体幹トレーニングやビジョントレーニングを取り入れた三先エクササイズにも取り組んでいます。

これらの取り組みにより、子どもたちの体力・運動能力の向上はもとより、集中して話を聞く態度や学び続ける姿勢が育まれ、学力の向上にもつながっています。さらに、本年度は研究テーマを「主体的に考え、自ら表現する力の育成～相手意識をもって表現できる力を育てる授業づくりを通して～」とし、英語教育と読解力向上を軸として学力向上を目指し、全教員で授業研究に取り組んでいます。

日々の学校の様子については、学校ホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。

学校教育目標

子どもの笑顔があふれる学校

めざす子ども像

自分も人も大切にする子 考えをもつ子
表現し高めあう子 主体的に行動する子

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があったとしてもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を85%以上にする。
- 年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。
- 年度末の校内アンケートにおける「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「よく当てはまる(当てはまる)」と回答する割合を90%以上を維持する。
- 年度末の校内アンケートにおいて、「学校に行くのが楽しい」と回答する割合を90%以上にする。
- 年度末の校内アンケートにおいて、「自分には、良いところがある」と回答する割合を85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

(小学校学力経年調査における)

- 国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。

- 算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を45%以上にする。
- 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を70%以上を維持する。
- 「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合を80%以上を維持する。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く]
- 教員の児童・生徒のICT活用を指導する能力に対する肯定的な回答の割合を85%以上にする。

●令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

平均正答率(%)	
国語	算数
68	59

[国語]

全体的に、全国の平均正答率をやや上回っている。

項目別に見ると、思考力、判断力、表現力等が全国平均正答率を大きく上回っている。また、記述式の回答の正答率が高い。令和5年度から、表現力を育成することに重点

を置いて指導を行ってきた成果が出ている。

[算数]

全体的には、全国の平均正答率をやや下回っている。

項目別に見ると、図形の問題に課題があるが、他の項目は、ほぼ全国平均と変わらない。

課題を分析して、今後の指導に生かしていく。

●令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	17.50	16.86	31.71	56.63		9.60	153.86	25.10	
女子	17.33	18.06	31.92	54.54		9.47	142.00	12.37	

※講堂建て替え工事が行われていたため、「20mシャトルラン」は未実施

工事の関係で、運動場の使用できる範囲が十分に確保できない中、工夫しながら体育の授業や休み時間の活動で体を動かして運動量を確保するようにしてきた。さらに「三先山」での遊びも体力向上や運動技能向上に寄与していると考えられる。

そのため、全国平均から大きく劣る項目はなく、体力、運動技能を維持している。

令和7年度からは、運動場も講堂も1年間を通して使用できるようになったので、児童はのびのびと体を動かしている。

未来にはばたく三先っ子の育成～特色ある教育活動～



▲英語活動



▲三先エクササイズ



▲全校遠足



▲ピロティ遊びコーナー



▲三先山



▲たて割り班活動



▲ボルダリング



▲三先防災の日



▲地域の方との公園清掃